



三条北ロータリークラブ週報



2012-2013年度

国際ロータリー会長：田中作次（八潮RC）「奉仕を通じて平和を」

第2560地区ガバナー：鈴木重壺（長岡RC）「恕の心を以て・奉仕を通じて平和を」

三条北ロータリークラブテーマ「意義或るロータリーライフをたのしもう」

会長：早川 瀧雄

幹事：坂内 康男

SAA：高橋 研一

例会日：火曜日12:30～13:30

例会場：三条ロイヤルホテル Tel.34-8111

事務局：三条市本町3-5-25三条ロイヤルホテル内

TEL:0256-35-7160 FAX:0256-35-7488

HP：http://www.sanjo-nrc.org

AD：north@sanjo-nrc.org

本日の行事：「新世代の為の月間」

- ◆本日の出席：69名中40名
- ◆先々週の出席率：69名中56名 81.16%
前年同期 77.61%
- ◆8月の出席状況：会員数69名 例回数4回
平均出席率 78.62%
前年同月 75.0%
- ◆本日のゲスト：RI第2560地区
新世代奉仕委員会
ライラ委員長
椿井 琢光 様
(糸魚川中央RC)
- ◆本日のオブザーバー：1年交換学生
スーシーさん (Susanna Jo Simon)
木村ファミリー 瀧岡 文 様
通訳 坂上 芳子 様
- ◆先週のメイクアップ (敬称略)
9月5日三条RCへ 山崎 勲、羽賀一真
高橋彰雄、石川勝行
8日山崎ガバナーエレクト事務所開所式
中條耕二



会長挨拶：早川瀧雄会長



本日も多くの会員のご出席ありがとうございます。

地区新世代奉仕委員会の中のライラ委員会委員長椿井様、遠いところようこそおいで下さいました。本日の卓話宜しくお願いします。

先週の鈴木ガバナー公式訪問では長時間に渡り、ご協力頂きありがとうございました。クラブ協議会では皆さんからの活発な質問に対して、ガバナーよりの確かな回答をして頂き、有意義な協議会になったと思います。

先ほど加茂暁星高校へスーシーさんを迎えに行ってきました。そのときクラスメートが笑顔で手を振り見送ってくれました。彼女も学校生活に慣れ初めてきたのかと一安心しました。これから来年の7月まで色々な経験をされ、無事帰国してもらいたいと思います。スーシーさんからは毎月1回例会に出席してもらいますが、みなさんが、日本のお父さんです、サポート宜しくお願いします。

スーシーは
初めての例会で緊張しながら挨拶してくれました



幹事報告：坂内康男幹事



- ・鈴木ガバナーより 公式訪問のお礼
- ・高田RCより 訃報
9月4日中村会長が逝去されました
- ・新潟県共同募金会三条支会より
街頭募金実施のお願い
10月7日 11:00～12:00

- ・山崎ガバナーエレクトより 事務所開設のお知らせ
胎内市野中490-3新和ヒルズ3F
- ・三条市福祉保健部健康づくり課より
チラシ配布のお願い

◆ロータリー財団BOX：11日現在累計69,000円

中條 耕二君 PHF 8回目をめざして

◆米山奨学BOX：11日現在累計187,000円

小林 幹扶君 米山に協力
柄沢 憲司君 〃
青木 省一君 〃
本間建雄美君 〃
石川 友意君 〃



◆ニコニコBOX：11日現在累計235,000円

樺井 琢光君 今日は卓話にお呼び頂きまして、誠に有難うございます！
中條 耕二君 樺井委員長さん糸魚川からようこそ三条北RCにおいでくださいました。心より歓迎します。
早川 瀧雄君 地区ライラ委員長の樺井琢光様ようこそおいでくださいました。スーシーさん例会出席ありがとう
岡田 健君 樺井様、遠路よりありがとうございます。10月6～8日のライラではお世話になります。宜しく願い申しあげます。
星野 義男君 先週は欠席して申し訳ありませんでした。又13日から中国研修で19日帰国です。宜しく願い致します。
金子太一郎君 3番テーブルに当たったのでご協力します。
大橋 政雄君 ボックスに協力
丸山 達夫君 〃



本日の行事：「新世代の為の月間」

RI第2560地区新世代奉仕委員会ライラ委員会 委員長 樺井琢光様

講師紹介：岡田 健委員長



長岡での地区協議会で初めてお会いした時ライラに対する、熱意と見識の広さに感動し、どうしても皆さんにもお話を聞いて頂きたいと思い、ご無理をお願いして遠路来て頂きました。宜しく願い致します。



今日、卓話にお呼び頂いたのは新世代奉仕岡田委員長様からご推薦頂いたとおきしておりますが、早川会長様、坂内幹事さま、貴重な時間を頂き誠に有難うございます。簡単に自己紹介をさ

せて頂きます。私は2010年・東山年度に地区新世代奉仕委員会、ライラ委員を拝命いたしました第7分区糸魚川中央 RC の樺井琢光と申します。名前からして新潟県人で無いことは皆さんご推察の通り、奈良県平群郡樺井町、樺井小学校という歴史だけは古いところから来ました。年齢は67才で糸魚川シーサイドバレースキー場の前で歯科医院を開業しています。ロータリー歴は17年でスキーとゴルフが好きで、その縁で平成6年9月に糸魚川市へ大阪から家族3人で引っ越して来ました。平成7年1月の阪神淡路大震災は避けられたのですが、7月11日の姫川大洪水は経験しております。早いもので糸魚川に来て18年がすぎました。ご当地・三条を訪問できたのはもちろん初めてです。訪問に当たりこちらのクラブのホームページを拝見いたしました。会員数70名で第2560地区の4番目に位置し、その内容も立派なクラ

ブである事が分かりました。
このようなクラブに新世代奉仕月間として卓話
にお呼び頂き誠にありがたく、うれしく思いま
す。

特に会員企業紹介のページは大変、面白く読ま
せて頂き、これならば異業種交流というテーマ
にふさわしい活動ができるのではと羨ましい気
持ちになりました。同業の今井歯科医院様、も
いられますし、内科の先生・岡田屋さんはガラ
スや建具・このホテル関係者・タクシー会社・
お寺さんなど本当に多種多様ですね！

私たち糸魚川中央 RC のホームページも今月か
らフェースブックとリンクをさせるべくコンピ
ューターのプロである会員に頼んでリニューアル
しています。あと少しで完成できるのですが
近いうちにぜひアクセスしてご覧下さい。

ご存じのようにロータリー委員の任期は1年
ですが、地区の新世代奉仕委員とロータリー財
団委員の任期は3年です。ライラ委員1年目は
クラブ会長と兼任でしたので大変、忙しゅうご
ざいました。

今年はその3年目で委員長として所属 RC の
糸魚川でライラ研修会開催という大きな役目
がございます。お手元に第2560地区・全
クラブの第9回から12回のライラ研修会・
参加登録数一覧表をご用意いたしました。今
年度は2泊3日開催・登録費5割増し・新潟
県西端というきびしい条件のなかで予定数の
140名が集まるかどうか心配しましたが皆様
方のご協力で予定数を越える事ができました。

そんな中で黒枠の8クラブは、参加者は出
せないが研修性登録料の15000円を協力金
として入金していただきました。友情に感謝
いたしております。またこの4年間で研修会
に1名の参加者も出していないクラブが13
ありました。そのうち会員数が20名以下の
クラブが7つと半数以上を占めており、な
かなか厳しい事情が背景にあるのだなあ
と、一覧表にしてみました。初めて知る
ことができました。

こちらの三条北 RC は4回連続でロータ
リアン・研修生が参加されている27クラ
ブの一つですがそのトータル数において優
秀なクラブです。第四分区では11クラブ
中で4回連続参加が5クラブ・4回連続
不参加が4クラブと極端に分かれており
ます。そのうち3クラブが会員数20名
以下と特に厳しい状況下にあるようで
す。ちなみに次々年度は加茂RCが開催
地になっています。

現在、地区の全57クラブにアンケート
を用意しています、近日中に発送させて
頂きます。

もちろん参加RCには参加ロータリアン
と研修生にお渡し頂く「参加者の葉」も
同封します。このアンケートを基にして
資料を作成し、鈴木ガバナー・高橋喜
一 新世代奉仕地区幹事・西村新世代
委員長・ライラ委員長の私を含めた
6~7名でまずパネルディスカッション
を行い、その後研修会に参加して頂
いたロータリアン全員で会議を開
催させて頂く予定です。これまで
地区協議会のセッションでもこの
ような資料に基づく会議が開
かれたことはないと思います。こ
れからのロータリー活動の方法
として何かの役に立つと信じて、
どんな結果がでるかわかりませ
んが、兎に角チャレンジしてみ
ます。クラブの新世代奉仕委員
長様宛ですので御協力宜しくお
願い申し上げます。

2011-12年にRIの組織変更で
四大奉仕(クラブ奉仕・職業奉
仕・社会奉仕・国際奉仕)の委
員会に新世代奉仕を加えて、五
大奉仕となった事は、すでにご
存じの事と思います！

私も3年前までは新世代奉仕・
ライラ・インタクト・ローター
アクト・青少年交換委員会につ
いては名前だけで内容は何も分
かっていなかったロータリアン
の1人でした。ここに私達第
2560地区マニュアル製作委員
会が作った「今更人に聴けない、
わかりやすいロータリー」改訂
版第3版という本があります。
読んだことがあるという方いら
っしゃいますか。

実はこの本の6頁に「五大奉
仕の定義」のこせつが書いてあ
ります。内容は「ロータリーの
五大奉仕部門はロータリークラ
ブ活動の哲学的及び実際的な
基準である」と簡単にこれだけ
読んだだけでは関西弁で「何
のこっちゃ、さっぱりわから
ない」となります。

RI用語の中にNew Generations
Serviceの文字があり、この和
訳が新世代奉仕となっています。
ロータリーの公用語は英語で
すから、和訳において、なか
なか理解しにくい物があり
ます。新世代奉仕関連では
インターアクトクラブ・ロー
ターアクトクラブ・ライラ・
ユースエクステンジ もっと分
かりにくいのはロータリー財
団の関連用語でGSE・マッ
チンググラント等です。因
みにマッチンググラントは2
ヶ国以上のロータリークラブ
あるいは地区が協力して財
団の6つの重点事業に関する
共同事業を実施する事です。
GSEにいたっては文化的な
分野に関する職業研修チ
ームの派遣を意味する
のですが、Group Study
Exchangeの略語でした。
内容については省略させて
頂きます。地区のホーム
ページ・その他の欄の真ん
中の・リンク・をクリック
して開きますとロータリー
用語便覧と

いうページがありまして、ロータリー用語の百科事典で非常に便利です。

では会計面から見たとき「**新世代奉仕委員会にどれだけの予算配分**」がされているかご存じでしょうか？経費は特別会計に属し、青少年交換に年間1人3000円、IAは1000円・RAも1000円ライラも1000円ですからロータリアン1人から6000円×2000人として1200万円です。ライラは1000円×2000人ですから年間予算は200万円になります。最も多いのは青少年交換の600万円です。毎年3月に台湾と青少年交換を実施していますが、少しPR不足も感じます。予算規模からして、ロータリアンがもっと注目して関心を持ってほしいのではと私は思います。

鈴木年度においては、今まで以上に新世代委員会は一つのファミリーと考え、4つの委員会全体の会合を開いて活動しています。今後はロータリアン年度の1年といわず、継続的な活動も見据えて考えていこうという動きになっています。

青少年プログラムについて

新世代奉仕のRI常設プログラムにはインターアクト・ローターアクト・ライラ・青少年交換があります。年齢30才までの多数の青少年が将来リーダーとなるために必要なスキルを身に付けてもらうためにロータリークラブが実施しているプログラムです。このプログラムの参加者は地域のプロジェクトや指導力開発の研修、文化交流などに参加することによって、自分自身と世界の関わりを発見できます。そのほかロータリアンを模範として、倫理・奉仕・親睦の理念についても学べます。

★ライラ (Rotary Youth Leadership Awards) ロータリー青少年指導者養成プログラム

ライラはロータリーが実施する若者達の研修プログラムです。ライラの対象となるのはRIでは年齢12歳から30歳の青少年ですが世界の多くのクラブや地区では12歳から18歳までと19歳から30歳などの様に年齢層を絞って実施しています。しかしながらRIでは対象年齢を引き下げてきている傾向が見受けられます。その中に良き市民・人間としての成長を強調しています。このようにRIでは研修会のテーマはテクニックやスキル習得のための技術研修会だけでなく、一般教養を初め、話術や食事のマナー教室、地域の住民として郷土への認識なども含まれて来ます。

★インターアクトクラブとは、RIでは最近年

齢を12歳から18歳までと低年齢化してきていますが、私達2560地区では14歳から18歳までの高校生を対象としており、現在、地区では12クラブが高校で活動しています。「**青少年のための国際ロータリーの奉仕クラブです**」と解説、毎年インターアクトは2つの社会奉仕プログラムを行い、1つは国際理解と親善を推進するものとされています。

鈴木年度では7月にIAの年次大会を終了・12月に献血運動やスキーの国際交流、来年3月には台湾と相互で海外研修があります。ちなみにRIの解説はロータリーの奉仕の中で最も顕著かつ急速に発展しているプログラムの一つであり、12余りの国や地域に11000以上のクラブを擁するインターアクトは世界的な現象となり、現在20万人近くの若者がインターアクトと関わりを持っていると記載されています。

★ローターアクトクラブは18歳から30歳までの青年男女のための、ロータリーが提唱する奉仕クラブです、通常、地域社会または大学を基盤としており地元のロータリークラブが提唱しています。ローターアクトクラブは「真の奉仕のパートナー」であり、ロータリー家族の重要な一員です。この提唱という言葉の語源(英語)も不明で、意味は主唱、意見を言うとなりますが、何を言うのか私にはよく分かりません。

★青少年交換 (Youth Exchange) ロータリー青少年交換に参加する学生は最高1年間、母国以外の国でホストファミリーと生活を共にし、学校へ通います。長期と短期の青少年プログラムによって、参加者は新しい生活様式、さらには新しい言語、そして自分自身に就いても多くの事を発見する事になります。自国やその文化、自分の考えを出会った人々に伝える若き親善使節として、親しい友人を作りながら、世界の一つにする役割を担い、年間8000人以上の若者が貴重な体験をしています。

これで新世代奉仕活動の概要は、お知らせできたのではないかと思います。私はロータリーの話をするときはカタカナ言葉と簡略英語はなるべく避けようと努めてきましたが、それには人並み以上にロータリー用語に慣れる必要を感じて見つけたのが、ロータリー用語便覧です。今回の卓話訪問の前にこちらのホームページからリンクでロータリー文庫を見つけました。帰りましたらじっくりと読ませて頂きます。これは私にとって大きなお土産を頂きました。本日は卓話の機会を与えて頂き誠にありがとうございました。